

全日中事務局だより

◆文部科学省の平成28年度教員勤務実態調査によると中学校1日当たり平均勤務時間は、校長10時間37分、副校長・教頭が12時間6分、教諭が11時間32分で教諭の約6割が「月80時間以上の過労死ライン」に達していた。

これまでも中学校教諭の勤務時間はOECDの調査で参加国中最長で、中でも部活動の占める割合が多く、文部科学省は、1月に適切な休養日を設けるよう教育委員会に通知。運動部活動の適正な休養日数のガイドラインを新年度に示すという。また、教員の業務負担を減らすため、部活動の外部指導員を学校職員として位置づけ、教員がいなくても指導や大会への引率を行えるよう学校教育法の施行規則を改め、4月から施行。教育委員会に、指導員の身分や勤務形態、事故が起きた時の補償等の規則整備、定期的な研修を求

める。これまで、大会の引率で、事故の責任や補償について明確でなかったため、指導員による引率がほとんど認められていなかった。今後、日本中学校体育連盟等の大会主催者に、規定を改正するよう協力を求めるという。

しかし、これだけでなく、教員が子供たちに十分向き合う時間を確保し充実した教育を行うために、教職員の増員・確保、仕事内容・範囲の見直し、残業時間の上限規制等を徹底して検討・実施に繋げていただきたい。

◆5月24日(水)、25日(木)の両日、国立オリンピック記念青少年総合センターで、第68回全日本中学校長会総会が開催されました。開会式では、榎本智司会長の挨拶に続き、この3月末で退任された役員の方々に表彰楯が贈呈されました。

【表彰楯受領の方々】

赤岩 輝雄 副会長 北海道
星 豪 副会長 宮城

柴内 靖	副会長	千葉県
渡邊 聡	副会長	静岡県
中村 善弘	副会長	和歌山
石井 博基	副会長	広島
堀内 壽夫	副会長	愛媛
松尾 和彦	副会長	宮崎
伊藤 隆	会計監査	青森
久保田裕三	会計監査	山口
兼屋 辰郎	会計監査	沖縄
古谷 雅幸	理事	北海道
青柳 莊平	理事	北海道
米塚 孝治	理事	北海道
小林 弘和	理事	青森
菅原 正弘	理事	岩手
奥 瑞生	理事	秋田
熊谷 祐彦	理事	宮城
田邊 一男	理事	茨城
半田 均	理事	栃木
中村 和雄	理事	群馬
須藤 一郎	理事	埼玉
常盤 隆	理事	東京
佐藤 均	理事	神奈川

天野 博史	早川 義裕	齋藤 史朗	田村 敏和	小林 弥寿夫	原 尚	稲熊 和己	鏡 仁治	田村 靖二	村岡 徹	井川 秀一	川島 隆司	植村 佳央	箕浦 昭彦	福島 治子	塚田 拓司	下地 芳文	湊 憲治	小野 賢司	秀島 正文	把野 義博	中村 貞二	
理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事
山 梨	新 潟	富 山	石 川	福 井	岐 阜	愛 知	滋 賀	京 都	大 阪	兵 庫	奈 良	鳥 取	岡 山	山 口	香 川	徳 島	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本		

稲津 喜英 理事 大分
 久保 康治 理事 鹿児島
 小林 豊茂 教育研究部長 東京都
 橋本 剛 編集部長 東京都
 新庄 恵子 事業部長 東京都
 全日中諸活動を通して日本の中学校教育の充実発展に貢献されたこれらの先生方に全国の会員の皆様と共に心から感謝し、敬意を表させていただきます。
 表彰楯贈呈に続き、文部科学大臣をはじめ松岡敬明第三十八代全日中会長からご祝辞をいただきました。
 総会での全ての案件は承認・可決され、平成29年度全日中会長には直田益明東京都世田谷区立芦花中学校長（前全日中総務部長・前東京都中学校長会副会長）が選出されました。次いで、新会長から榎本智司前会長に表彰楯が手渡されました。午後には、文部科学省初等中等教育局の行政説明をいただきました。

二日目は、藤原誠文部科学省初等中

等教育局長からご講演をいただきました。続いて初等中等教育局から行政説明をいただきました。午後には、115人が東宮御所での御接見の栄に浴することができました。

○第二回常任理事会10月18日9時30分
 ○同理事会同日13時30分、浅草ビューホテル

○中学校教育七十年記念第68回全日本

中学校長会東京大会 東京フォーラムAホール 10月19日 入場8時

9時 記念式典、伝統芸能、開会式

研究会（全体協議会）

10月20日 研究会（全体協議会）

文部科学省説明、記念講演、閉会式

会員訃報

埼玉県人間市立西武中学校長

岩沢 篤男様 六十歳 五月五日

謹んでお悔やみ申し上げ、御冥福をお祈り申し上げます。

（事務局長 堀井 榮夫）